

# CNA レポート・ジャパン

Conferencing News & Analysis, Report on Japan market - CNAReportJapan

創刊：1999年12月  
発行日：毎月15日・月末  
PDFによる発行

オンライン会議（ビデオ/Web/音声）システム市場専門トレンドワッチ

Vol. 26 No.17 2024年9月30日

## 製品・サービス動向-国内

### ■リコー：Web 会議用マイクスピーカー 「RICOH Meeting 360 V2」を発売

(9月17日)

株式会社リコー (<https://www.ricoh.co.jp/>) (東京都) は、Web 会議用マイクスピーカー「RICOH Meeting 360 V2」を9月24日に発売する。価格はオープン価格。



#### RICOH Meeting 360 V2 (リコー)

本製品は、働き方が多様化する中で、リモート会議におけるコミュニケーションの生産性と創造性の向上に貢献するエッジデバイス。

複眼の360度カメラ採用で現行モデル「RICOH Meeting 360 V1」から画質が向上しており、最大8W x 3の高品質スピーカー、最大6mまで集音できるマイクを搭載している。

また、話者1人、話者3人、上下二分割、パノラマ無しなど会議の規模に合わせて表示モードを切り替えられる機能を搭載し、本体上部のボタン1つで切り替えができ、操作性が向上している。加えて、パソコンからのUSB給電にも対応。コンセントやACアダプター接続が不要のため、場所を選ばずパソコンを接続するだけで利用可能となっている。さらにパノラマカ

メラおよびスピーカーフォンとして、「Zoom Rooms」認定ハードウェアの認証を取得しており、Zoom Roomsと接続して利用可能となっている。



話者3人モード時の表示 (リコー)

仕様と機能

品名	RICOH Meeting 360 V2	RICOH Meeting 360 V2 安心3年モデル
本体保証期間	12カ月	36カ月
発売日	2024年9月24日	
標準価格(消費税別)	オープン価格	

#### 仕様と機能 (リコー)

国内市場において販売・サポートを担うリコー・ジャパンは、ワークスタイルのコンセプト「RICO Smart Huddle」において、本製品をキーデバイスと位置付けている。本製品をはじめとするデジタルサービスと、ワークプレイスデザインの相乗効果でお客様にあった働き方を提案するという。

### ■LINE WORKS：議事録自動作成ツール 「LINE WORKS AiNote」を11月下旬に 提供開始、今後Web会議連携、AI要約な ども予定

(PRTIMES:9月18日)

LINE WORKS 株式会社 (<https://line-works.com/>) (東京都渋谷区) は、AIを活用した議事録自動作成ツール「LINE WORKS AiNote」を11月下旬に提供開

始予定と発表した。

新製品 LINE WORKS AiNote は、これまで提供していた「CLOVA Note β」の正式版として、法人向けに機能を強化したものの。

#### CLOVA Noteβとの違い

CLOVA Note <sup>β</sup>		LINE WORKS AiNote	
個人用 AI音声認識アプリ	提供価値	ビジネス用AI議事録高度化ツール	
会議、講義、インタビューの記録	利用目的	企業の生産性向上、協業の効率化 会議データの資産化	
録音・文字起こし	主要機能	セキュリティ・管理・*共同編集 *Web会議連携・*AI機能・*分析 *AI機能は*有料版のみ	

#### CLOVA Note β との違い (LINE WORKS)

2022年5月より提供してきた、AI技術活用により音声を文字に変換し記録を管理するサービス CLOVA Note β はアカウント登録者数が90万人(2024年8月時点)を突破したという。ユーザーの皆様のご協力の下サービス品質向上のためのユーザーデータ取得を行い、そのデータを基に音声認識の精度を大幅に向上させた。

従来の CLOVA Note β は、録音・文字起こしを中心としたシンプルな機能だったが、LINE WORKS AiNote では、法人企業でも安心して便利に利用できるように、セキュリティや管理機能を強化、生産性の向上、協業の効率化、会議データの資産化などを支援するツールへと進化する。フリーランスから大規模な法人企業まで幅広いニーズに対応し、さらなるサービス向上を目指す。

#### プラン

	個人事業主・フリーランス向け		法人企業向け	
	フリー	ソロ	チーム	ビジネス
説明	まずは無料お試し	1人で利用	少人数のチームで利用	部署などで利用
文字起こし時間 / ドメイン	300分	調整中	調整中	調整中
利用人数	-	-	無制限	無制限
データ学習利用	利用する	利用しない	利用しない	利用しない
発売予定日	24年11月下旬	25年春季	25年春季	25年春季

\*法人企業向けのプランでは文字起こし時間はドメイン内メンバー全員で共有できます  
\*提供価格については調整中です

#### LINE WORKS AiNote プラン (LINE WORKS)

プランについては、小規模事業者向けの無料版およ

び有料版、また法人企業向けの、複数人で時間をシェアできる有料版を提供する予定。今回の発売を記念して、無料プランで文字起こし時間1,000分を利用できる期間限定キャンペーンを実施する予定。

11月下旬の正式版 LINE WORKS AiNote の提供開始のあと、Web 会議連携や AI 要約など高度な機能も順次リリースしていく予定という。

## 導入利用動向-国内

### ■ Neatframe：宇和島市におけるオンライン授業への導入事例を発表、児童・生徒が場所にかかわらず学習に参加できる環境を整える取り組み

(PRTIMES：9月12日)

Neatframe 株式会社(<https://neat-japan.com/>) (東京都千代田区) は、宇和島市の小中学校におけるオンライン授業の推進と改善を目指した実証実験に基づき、教育現場のオンライン授業を革新する事例を発表した。

愛媛県宇和島市は、少子化と人口減少に伴う児童数の減少や、複式学級の増加、不登校生徒の増加といった教育現場の課題に直面している。これらの課題に対処するため、宇和島市教育委員会は、オンライン授業の導入を進め、児童・生徒が場所にかかわらず学習に参加できる環境を整える取り組みを開始した。特に、複式学級における児童間のコミュニケーション不足や、サポートルームにおける不登校生徒向けのオンライン授業における視聴環境の改善が重要な課題とされていた。

宇和島市では、ZVC Japan 株式会社との包括連携協定に基づき、また Neatframe 株式会社からの技術協力を得て、Zoom Rooms と Neat デバイスを用いたオンライン授業の実証実験を実施した。この実証実験では、リアルタイムでのインタラクティブな授業が可能なオンライン環境を構築し、教育の質を向上させるための新しい手法を模索した。



導入された Neat デバイス (Neatframe)

宇和島市教育委員会は、オンライン授業において児童・生徒同士や教員とのコミュニケーションの質を最優先に考え、Neat デバイスを導入した。



遠隔地の学校児童に向けて発表する様子 (Neatframe)

宇和島市の複式学級では、Zoom Rooms と Neat デバイスを用いたオンライン授業が導入され、地域や学校を超えた意見交換や発表の場が充実した。

特に Neat デバイスの「シンメトリー機能」や「ダブルトーク制御機能」は、オンライン授業における児童・生徒の表情や声をリアルに捉え、対面授業に近い学習体験を提供した。

シンメトリー機能は、ひとつのカメラで複数の児童・生徒の一人ひとりを自動的に分割・拡大表示し、それぞれの表情やジェスチャーを見やすくすることで、オンラインで接続した複式学級において、それぞれの

児童がまるで対面して会話をしているような効果を発揮した。また、ダブルトーク制御機能は、複数人が同時に話しても音声途切れず、自然な双方向のコミュニケーションを実現した。

教員からは、Neat デバイスの操作性の簡便さに対する高い評価があった。オンライン授業の準備や進行がスムーズに行えるため、技術的な負担が軽減され、授業に集中できる環境が整った。加えて、リアルタイムでのインタラクティブな授業が可能になったことで、児童・生徒とのコミュニケーションも円滑に行えるようになった。

宇和島市での事例を通じて、Neat デバイスがオンライン授業において非常に有効であることが実証された。教育現場では、これまでの対面授業に匹敵するオンライン授業環境が求められており、Neat デバイスはそのニーズに応えるツールとして高い評価を受けている。

今後、宇和島市ではこの実証実験の結果を踏まえ、オンライン授業の本格的な導入を進めていく予定。Neat は、Zoom Rooms との連携を通じて、より多くの学校や地域でオンライン教育の普及をサポートし、どのような状況でも児童・生徒が質の高い教育を受けられる環境づくりを目指していくとしている。

## セミナー・展示会情報

### <国内>

#### ■ブイキューブセミナー情報 (10月)

「商談数を 1.5 倍に押し上げるモチベーション向上×セールス・イネーブルメント」など

会場：オンライン/オンデマンド

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://jp.vcube.com/event/all>

### ■Webex Meetings 関連ウェビナー（10月）

会場：オンデマンド

主催：シスコシステムズ合同会社

詳細・申込：[https://www.cisco.com/c/m/ja\\_jp/training-events/events-webinars/collaboration-webinars.html](https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/training-events/events-webinars/collaboration-webinars.html)

### ■HP × ITOKI 共催カンファレンス&体験ツアー

日時：10月4日（金）15:00～19:00

会場：イトーキ大阪ショールーム

主催：株式会社 日本 HP / 株式会社イトーキ

詳細・申込：<https://jp.ext.hp.com/business-solution/collaboration/itoki/osaka/>

### ■Zoomtopia (APAC, EMEA, and Japan)

日時：10月10日（木）

会場：オンライン開催のみ

主催：Zoom Video Communications

詳細・申込：<https://zoomtopia.com/>

### ■Zoom ユーザー向けミートアップイベント

Zoomtopia Japan MeetUp 2024 仕事をもっと楽しく：

Work happy with Zoom AI Companion

日時：10月17日（木）15:00～18:30

（受付開始：14:30）

会場：大手町プレイスホール&カンファレンス

詳細・申込：<https://click.zoom.com/zoomtopia-meetup-2024-jp>

国内その他：<https://cnar.jp/cna/event-j.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNAR.jp サイトの情報もご参照ください。

## 業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。

この定期レポートの発行は月2回（プレスリリースと取材に基づく記事のみ）ですが、CNA レポート・ジャパンでは、それ以外の業界の動きに関連した国内外の

情報を日々皆さんと共有しています。皆様の情報収集のひとつとしてご活用いただければ有難いです。

### ■フェイスブック（遠隔会議&UCトレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

### ■X（旧：Twitter）（遠隔会議&UCトレンドワッチ）

<https://twitter.com/cnarjapan>

### ■メーリングリスト（dte-forum）

<https://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

## 定期レポートバックナンバー

定期レポートのバックナンバー（1999年～最新号）は下記 URL で閲覧できます。

<https://cnar.jp/cna/cnareportarchive.htm>

## お知らせ（重要）

—配信システムの変更について：

長年配信システムのひとつとして使用してきました、まぐまぐですが、まぐまぐでの配信を10月末号にて終了させていただきます。今後は、CNA レポート・ジャパンのサイト、X（旧ツイッター）、facebook ページ、dte-forum メーリングリストでの配信とさせていただきます。

この定期レポートをまぐまぐで受信されている読者の方は大変お手数ですがいずれかの受信方法へご変更お願い致します。

>CNA レポート・ジャパン サイト

<https://cnar.jp>

>X(旧ツイッター)

<https://x.com/cnarjapan>

>facebook ページ

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

>メーリングリスト (dte-forum)

<https://cna.jp/cna/dteforum-ml.html>

今後とも宜しくお願ひ致します。

CNAレポート・ジャパン 2024年9月30日号

ホームページ: <https://cna.jp> お問い合わせ: [cna@cna.jp](mailto:cna@cna.jp)